



市制施行130周年



市庁舎 (明治25年)



三津浜 (明治30年頃)



道後温泉本館 (明治後期)



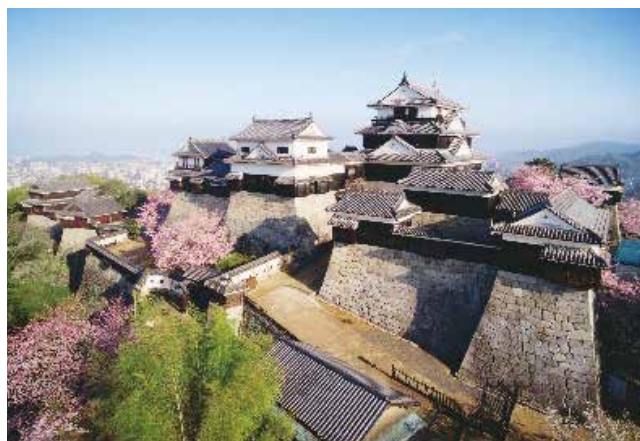
松山城 (明治)

道後温泉本館



明治27 (1894) 年、道後湯之町初代町長・伊佐庭如矢の英断で、改築された道後温泉本館。松山生まれの俳人・正岡子規や、彼の盟友・夏目漱石も通ったと言われる本館は、今も多くの市民に愛されています。平成6 (1994) 年に公衆浴場として初めて国の重要文化財に認定されました。また、平成21 (2009) 年にはミシュラン・グリーンガイド・ジャポン (観光地) で「3つ星」を獲得し、経済産業省の「近代的産業遺産」にも認定されました。平成31 (2019) 年1月15日からは、営業しながらの保存修理工事に着手。工事期間中ならではの魅力を発信する「道後REBORNプロジェクト」を進行中です。

松山城



松山の中心に位置する標高132メートルの勝山に本丸を構える松山城は、日本有数の「連立式天守」で、貴重な「現存12天守」のうちの1つです。天守をはじめ21の建造物が重要文化財に指定されています。天守入場者数は平成27年度から4年連続50万人突破、平成30 (2018) 年に「旅好きが選ぶ! 日本の城ランキング2018」で3位を受賞しました。

道後



平成29 (2017) 年、外観は、聖徳太子の「湯屋」をコロンビアの先端のアートで癒しとともに、平成29年度グッドデザイン賞を受賞しました。

地域防災力強化



住民主体で地域防災力を強化する「自主防災組織」は結成率100%を達成し、防災訓練や研修会などで住民の防災意識を高めています。

令和元 (2019) 年には、市消防団と高浜地区自主防災連合会が防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞。

近い将来、発生が危惧される南海トラフ地震などの災害に備え、本年5月31日、産官学民の「オール松山」体制で、全ての世代に切れ目のない防災教育を広げるため「市防災教育推進協議会」を設立し、防災リーダーを育成しています。

大街道口・花園町通りリニューアル



平成27 (2015) 年に大街道口での再開発や景観整備が完了し、平成28 (2016) 年に都市景観大賞「都市空間部門」で国土交通大臣賞を受賞しました。

また平成29 (2017) 年に「花園町通り」をリニューアル。無電柱化と道路空間の再配分、商店街のファサード整備で、人々の「憩い」や「賑わい」を育む空間を創出。「平成29年度全建賞 (都市部門)」、「2018年度グッドデザイン賞」、令和元年度「全国街路事業コンクール国土交通大臣賞」を受賞しました。

愛媛国体・えひめ大会



平成29 (2017) 年に、64年ぶりに愛媛県初の単独開催で「愛顔つなぐえひめ国体」「愛顔つなぐえひめ大会」が開催されました。松山市では、大会史上最多の32競技36種目が行われ、ボランティアの皆さんに協力いただき、全国からの選手や応援の方々に温かくお迎えしました。



道後鉄道 (明治28年)



東堀端付近 (明治末期)



松山市駅 (昭和25年)



国民体育大会 (昭和28年)

本市は、明治22(1889)年12月15日に市制が施行され、今年130周年の節目を迎えました。

「温故知新」をテーマに、当時の懐かしい写真とともに市政を振り返ります。



大街道(昭和11年)



小学校の給食(昭和21年)



鹿島(昭和50年代)



中島トライアスロン大会(昭和61年)

あすかのゆ 後温泉別館 飛鳥乃湯泉



7)年にオープン。太子の来浴伝説が残る飛鳥時代をイメージしたコンセプトに、内部は、「愛媛の伝統工芸」と「最をコラボレーションした装飾で上質な温泉の感性を刺激する空間を演出しています。2018イン賞を受賞。

子育て支援



平成29(2017)年、児童・生徒が多い味生・余土地区に「子ども・子育て施設」を開設したほか、総合コミュニティセンターこども館をリニューアルし「子育てひろばToiToiToi」を開設。令和2(2020)年1月から、中学3年生までの医療費を無料化するなど、子育て支援を充実しています。

農業振興



農林水産物を安定的に生産できる体制作りと製品の品質化や高付加価値化を支援しています。「紅まどonna」や「グニーユカリ」をはじめ、まつやま農林水産物ブランドの販路を拡大し、アボカドの産地化を進めます。

外環状道路整備



インター線の井門IC~古川ICが、平成26(2014)年に完成。平成27(2015)年には市坪IC~余戸南IC、平成28(2016)年には古川IC~市坪IC、平成29(2017)年には空港線側道(国道56号~県道伊予松山港線)が完成し、空港と松山ICが1本の道で繋がりました。引き続きインター東線を整備し、市内の渋滞緩和や物流効率化を支援、観光地へのアクセスを高めます。

オールスターゲーム



平成24(2012)年7月、プロ野球オールスターゲーム第2戦が、坊っちゃんスタジアムで開催されました。夢の球宴に集まった約2万5,000人のファンで、スタジアムは満員になりました。本市での開催は2002年に続き2度目で、地方球場では初の複数開催です。

市制施行130周年記念

「まつやま温故知新フェスタ」開催

「市制施行・市議会開設130周年記念式典」の開催にあわせて、広く一般の人にも参加していただける「温故知新フェスタ」を開催します。パラリンピック正式種目である「ボッチャ」の体験ブースや、火の鳥のラッピングが施された「道後REBORNカー」、人気のキッチンカーも集合します。ぜひご参加ください。



日程 12月15日(日)10~16時

会場 総合コミュニティセンター(湊町七丁目)

内容 市PRブース(道後温泉、ふるさと松山学、食品ロス削減)▶道後REBORNラッピングカー展示▶パラリンピック正式種目「ボッチャ」体験ブース▶「ARスマートグラス」・「VR体験」ブース▶ハートフルプラザ販売▶地元店のお菓子やスイーツなどの販売▶キッチンカー集合

申し込み・料金 申し込み不要。入場無料。

☎企画戦略課 ☎948-6213・FAX 934-1804

みかん一座ミュージカル

笑うまちかど ラッキーカムカム!

松山の歴史を感じることができるミュージカル公演を行います。

日程 12月14日(土)18時(開場=17時30分)

12月15日(日)13時30分(開場=13時)、18時(開場=17時30分)

会場 総合コミュニティセンター(湊町七丁目) カメラアホール

料金 大人2,500円(当日3,000円)、高校生以下1,500円(当日2,000円)

チケット販売・問い合わせ 南海放送チケットセンター ☎915-3838(平日10~17時)



空から見た松山市(昭和初期)



俳句ポスト(昭和45年)